



## 2019年 全日本知的障害者サッカー選手権

### 中国・四国地区リーグ戦 第1節・報告書

山口県 本城

#### リーグ戦・第1節

日時 2019年5月18日（土曜日）  
2019年5月19日（日曜日）

場所 山口県山口市 山口県セミナーパーク（18日）  
山口県山口市 やまぐちサッカー交流広場（19日）

日程 2019年5月18日 19日  
リーグ第1試合 広島 VS 山口  
リーグ第2試合 愛媛 VS 広島  
リーグ第3試合 山口 VS 愛媛

#### 試合結果

	広島県	山口県	愛媛県	勝点	得失	総得	総失	順位
広島県		○ 3-0	× 0-2	3	1	3	2	2
山口県	× 0-3		△ 0-0	1	-3	0	3	3
愛媛県	○ 2-0	△ 0-0		4	2	2	0	1

20分—10分—20分 3試合

18日の会場は山口県セミナーパークでした。愛媛県チームと山口県チームの選手が、9名であったのと、70m×50mの狭いコートであったので、監督者会議で、18日のみ8人制サッカーで試合を行いました。天候は雨でした。選手のコンディションを考えて、20分ハーフで試合を行いました。広島県が18日だけの参加で、帰りの時間を早めたいと希望されたので、試合と試合の間の時間を短くしました。19日は、やまぐちサッカー交流広場で開催しました。正規のコートで、試合を行うことが出来ました。島根県は不参加でした。

愛媛県・広島県・山口県も選手の参加が少ない状況でした。2日間の開催で、参加することが難しい選手が多く、今回初めて、愛媛県が9名での参加となりました。山口県も19日は、選手はそろいましたが、18日は9名でした。18日の会場は狭かったので8人制サッカーでなんとか対応できましたが、やはり2日間の日程は、選手が揃わない難しい現状です。

今回は残念なことに島根県が参加できませんでした。金銭面や選手の日程調整など、いろいろな面で難しくなった様です。この課題は、島根県だけではなく、すべての中国・四国各県で抱えているものであると思います。